

令和4年度「よくばり体験MAX」「汗かき応援MAX」体験記

「町内の魅力を体験する（よくばり体験MAX）」と「地域の暮らしを知る（汗かき応援MAX）」を1年通して企画してきました。地域の方が講師となり、様々な体験をすることで、自然豊かな玖珠町の魅力を再発見することができました。

この事業は令和4年度で終了しました。ご協力いただいた講師のみなさま、ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



▲にんにく収穫



▲どくだみの花化粧水づくり



▲田んぼの草取り



▲さつまいも掘り



▲しめ縄作り



▲清水瀑園遊歩道整備

☎ みらい創生課 地域力推進班 ☎ (72) 9031



久留島武彦記念館 だより

☎ 久留島武彦記念館
☎ (73) 9200

第23回企画展

『いのちをつなぐ 臓器移植を受けた方々の作品展』
4月29日(土)～5月28日(日)

 Green Ribbon Campaign

グリーンリボンは、世界的な移植医療のシンボルです。グリーンは成長と新しいいのちを意味し、“Gift of life”（いのちの贈りもの）によって結ばれた臓器提供者（ドナー）と移植が必要な患者さん（レシピエント）のいのちのつながりを表現しています。臓器を提供してもいいという人と移植を受けたい人が結ばれ、よりたくさんのいのちが救われる社会を目指しています。

『ハーティ』はグリーンリボンキャンペーンの使用者で、移植医療への理解と、意思表示の大切さを伝えるために昼夜飛び回っている天使です。



ハーティ

NPO法人日本移植者協議会、大分県臓器移植医療協会の協力により、『いのちをつなぐ 臓器移植を受けた方々の作品展』を開催します。

今回の展示は『臓器移植を受けた方々の作品』を通して、今まで臓器移植について詳しく知らなかった人たちが、臓器移植について知ることによって、「いのちの大切さ」や「生きることの素晴らしさ」を改めて考えるきっかけにしたいと思っています。

☆期間中に来館した方に先着で、グリーンリボンキャンペーンオリジナルグッズをプレゼント☆